

NACCS業務講習会資料 (平成28年度 保税事務講習)



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

● 輸出貨物業務

- 輸出業務フロー（輸出混載貨物）
- 輸出貨物搬入確認登録
- 搬入情報訂正
- 搬出確認登録（EXA業務）
- 搬出確認登録（EXM業務）
- 搬出確認取消（EXC業務）

● 輸入貨物業務

- 輸入業務フロー（関空での輸入混載貨物）
- 輸入貨物の搬出入
- 貨物確認情報登録
- 混載貨物確認情報登録
- 突合処理（HAWB）
- 搬出入確認登録
- 保税運送申告（一括）（GOL業務）
- 輸出入貨物取扱・照会業務等一覧
- 貨物取扱・照会業務等一覧

● 管理資料の取得・再取得

- 管理統計資料の取出し
- 管理統計資料の再取出し

● 管理資料保存サービス

- 保税管理資料保存サービス

● 第6次NACCSに関するお知らせ

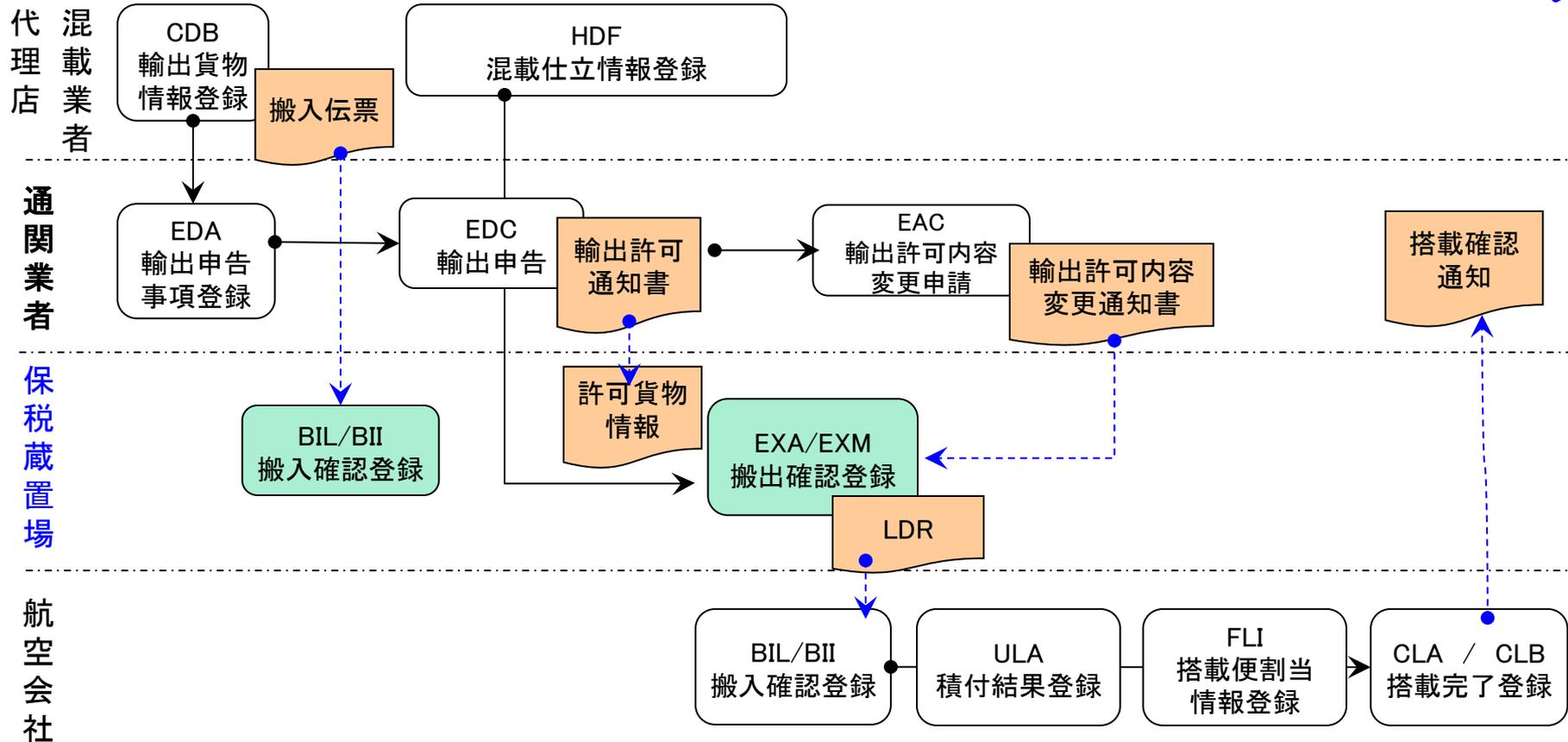
- 海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止（概要）
- 見直し対象となる現行の運用（航空輸出業務）
- その他の変更点

● NACCS掲示板の活用

- NACCS掲示板の活用

輸出業務について

輸出業務フロー（輸出混載貨物）



■ 一括搬入確認登録

- 搬入伝票(またはLDR)単位に搬入確認を行います。
- BIL業務により搬入伝票(またはLDR)に登録されている貨物情報を呼び出した上、BIL01業務により実施します。

■ BIL業務の入力項目

搬入伝票番号/LDR番号* 1064486

簡易処理表示

搬入識別

- (1) 情報呼出しは、「空白」
- (2) 輸出貨物情報の呼出しを行わずに搬入を行う場合は、「Y」(簡易処理)または「O」(時間外搬入簡易処理)を入力
- (3) 簡易処理または「O」がエラーとなった場合は、発生したエラー原因の除去後、処理対象外となった貨物から再度簡易処理を行う時に、「F」(強制処理)を入力
- (4) 搬入識別が「P」、「R」の場合は、入力不可

- (1) 情報呼出しは、「空白」
- (2) 搬入すべき貨物をすべて保留する場合は、「P」(搬入保留)を入力
- (3) 簡易処理または「O」がエラーとなった場合に、簡易処理を使用せずに搬入処理を行う時には、「R」(リカバリ処理)を入力
- (4) 簡易処理表示が「Y」、「F」の場合は、入力不可

BIL01業務へ

※簡易処理「Y」以外の場合

簡易処理表示に「Y」フラグを立てると、
BIL01を展開せずに、搬入処理が可能となります。



■ BIL01業務の入力項目について

搬入伝票番号／L D R 番号 代理店 搬出保税蔵置場 搬入保税蔵置場 棟記号

車上通関表示 時間外搬入表示 トラック番号 搬入年月日

AWB番号	品名	個数	重量	仕向地	SPC	S	混載	積込港	E/D番号
		事故	備考						
01	<input type="checkbox"/> NAC - 1111111 BOOK	N	1	10.0	HKG	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
02									
03									

Callout 1 (left): (checkbox next to item 01)

Callout 2 (right): (empty field next to item 01)

Callout 3 (left): スペース: 搬入確認
X: 一括搬入処理対象外
P: 搬入保留
*: 搬入不能(処理対象外)

Callout 4 (right): 貨物種別が「R」、「T」、「O」の場合は保税運送承認番号または輸出許可番号を入力
R: 未通関積戻し貨物
T: システム外許可済貨物
O: システム外許可済積戻し貨物



一括搬入処理の対象外とした貨物について搬入確認を行う場合、個別搬入確認(BII01業務)を行いません。詳細は、掲示板掲載のAir-NACCS「NACCS業務講習会資料【輸出保税】」をご覧ください。

■ 個別搬入確認登録 (BII業務)

- 保税蔵置場への搬入確認を個別に行います。
- 輸出貨物情報の登録がない場合、本業務により貨物情報の作成を行います。
- BII業務により登録済み※の貨物情報を呼び出した上、BII01業務により実施します。

※貨物情報の登録がない場合、単にBII01画面が展開します。

■ BII業務の入力項目

代理店	<input type="text"/>	他所蔵置場所	<input type="text"/>	ULD番号	<input type="text"/>	伝票種別	<input type="text"/>	伝票番号	<input type="text"/>
処理識別	貨物識別	AWB番号	貨物種別						
01	<input type="checkbox"/>	H	NAC - 3333333	N					
02	<input type="checkbox"/>		-						
03	<input type="checkbox"/>		-						

伝票種別に該当する搬入伝票番号またはLDR番号を入力
※伝票種別に「S」が入力された場合は、入力不可

スペース: マニュアルの搬入伝票
D: 輸出貨物情報DBに登録されている搬入伝票
L: 輸出貨物情報DBに登録されているLDR
S: Sea-NACCSからの貨物情報移送

BII01業務へ

Sea-NACCSからの貨物を移送する場合の具体的な流れについては、掲示板掲載のAir-NACCS「NACCS業務講習会資料【輸出保税】」をご参照ください。

■ AIB01業務の入力項目

A W B 番号 変更枝番

上段には訂正前の情報が表示されています。

訂正識別	搬入個数	総個数	搬入重量	総重量	事故貨物	S P C	仕向地
(訂正前)	5	5	100.0	100.0			TPE
(訂正後)	<input type="text"/>						

積込港	A / L 総個数	貨物識別	貨物種別	航空貨物代理店	代理店営業所
(訂正前) NRT	<input type="text"/>	H	N	J1EA9	J1E
(訂正後)	<input type="text"/>				

通関業	通関依頼先	混載業	航空会社	品名
(訂正前)	<input type="text"/>	J1FA9	<input type="text"/>	PRINTING MACHINE
(訂正後)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

車上通関	社用品	保税運送承認番号	許可件数
(訂正前)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
(訂正後)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

搬入個数
訂正する搬入個数を入力
※搬入確認した個数より**少ない個数への変更**であること

搬入個数訂正識別
搬入個数の訂正の場合は入力
Y: 輸出申告訂正要
N: 輸出申告訂正否
※システムによる通関手続きが行われている場合は、「Y」を入力

輸出許可番号

	(訂正前)	(訂正後)
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	<input type="text"/>

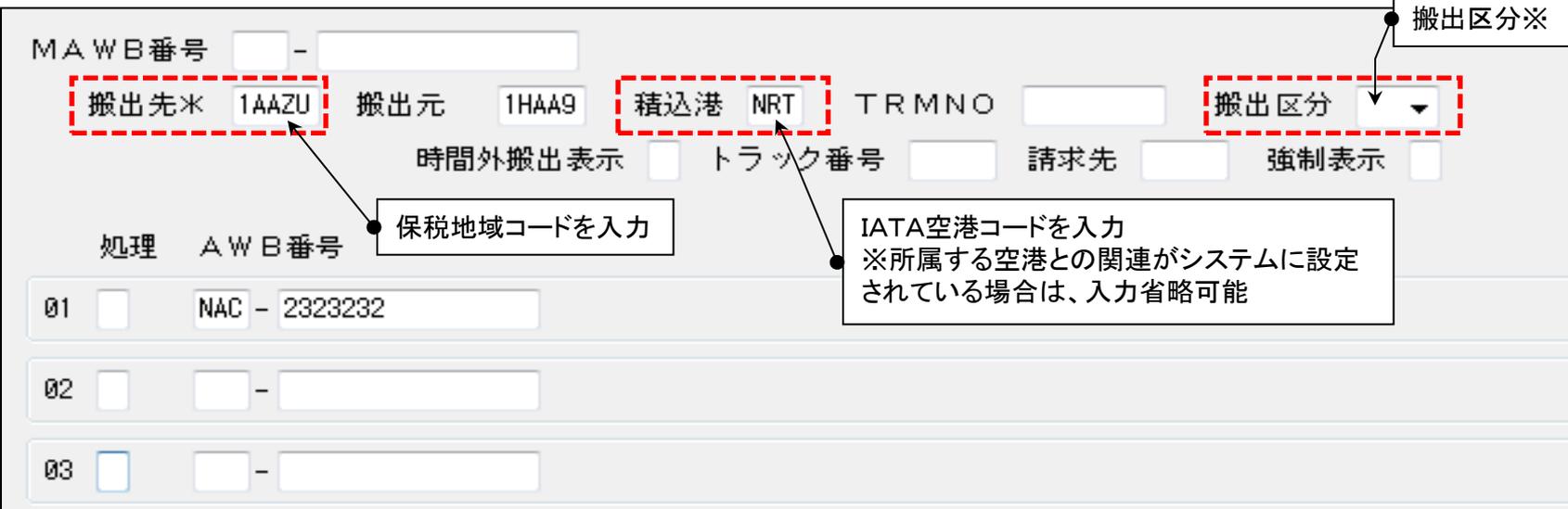


輸出申告訂正を必要とする搬入個数の訂正を行った場合、AWB番号に枝番が払い出されます。

■ 搬出確認登録(AWB・HAWB単位)

- 入力されたAWB番号単位に搬出登録を行います。
- EXA業務により登録されている貨物情報を呼び出した上、EXA01業務により実施します。

■ EXA業務の入力項目



The screenshot shows a web form for EXA business registration. The form includes the following fields and annotations:

- MAWB番号**: MAWB number input field.
- 搬出先***: Origin (1AAZU), highlighted with a red dashed box and annotated with "保税地域コードを入力" (Enter tax-exempt area code).
- 搬出元**: Origin (1HAA9).
- 積込港**: Port of origin (NRT), highlighted with a red dashed box and annotated with "IATA空港コードを入力 ※所属する空港との関連がシステムに設定されている場合は、入力省略可能" (Enter IATA airport code. If the relationship with the airport is set in the system, input is optional).
- TRMNO**: Terminal number input field.
- 搬出区分**: Export type dropdown menu, highlighted with a red dashed box and annotated with "搬出区分※" (Export type ※).
- 時間外搬出表示**: Check box for "時間外搬出表示" (After-hours export display).
- トラック番号**: Truck number input field.
- 請求先**: Requester input field.
- 強制表示**: Check box for "強制表示" (Mandatory display).
- 処理 AWB番号**: Processing AWB number table with rows 01, 02, and 03. Row 01 contains "NAC - 2323232".



EXA01業務へ

■ 搬出確認登録(MAWB単位)

- MAWB番号に関連付けられたHAWBについて、MAWB番号単位に搬出登録を行います。
- EXM業務によりMAWB番号に関連付けされている貨物情報を呼び出した上、EXM01業務により実施します。
※ULDへ積み付けされている貨物は除く。

■ EXM業務の入力項目

MAWB番号*	160 - 60104656
LDR番号	
搬出元保税蔵置場	
混載業	
積込港*	NRT

ジョイント混載貨物をジョイント業者ごとに搬出する場合は、混載業を入力

EXM01業務へ

■ EXM01業務の入力項目

搬出先が航空会社の場合、MAWB番号に登録されている航空会社と同一であること。

スペース: 通常搬出
J: 自社運送
2: トランスファー(他航空会社への移動)

MAWB番号 160 - 60104656 LDR番号 混載業

搬出先* 搬出元* 1HAA9 積込港 NRT TRMNO 搬出区分

搬出年月日 2010/10/04 時間外搬出表示 トラック番号 請求先 強制表示

	HAWB番号	個数	重量	仕向地	S	代/混	UBG	特記事項
01	NAC - 3434343	10 - 10	100.0	HKG		J1FA9		A E H
02	-	-						
03	-	-						

X: 搬出確認の処理対象外とする場合に入力
E: 搬出処理終了(入力した欄までを処理対象とする)



本業務でMAWBに係る貨物をすべて搬出した場合は、入力者及び搬出先(出力する旨が登録されている航空会社)に対して、LDR情報を出力します。

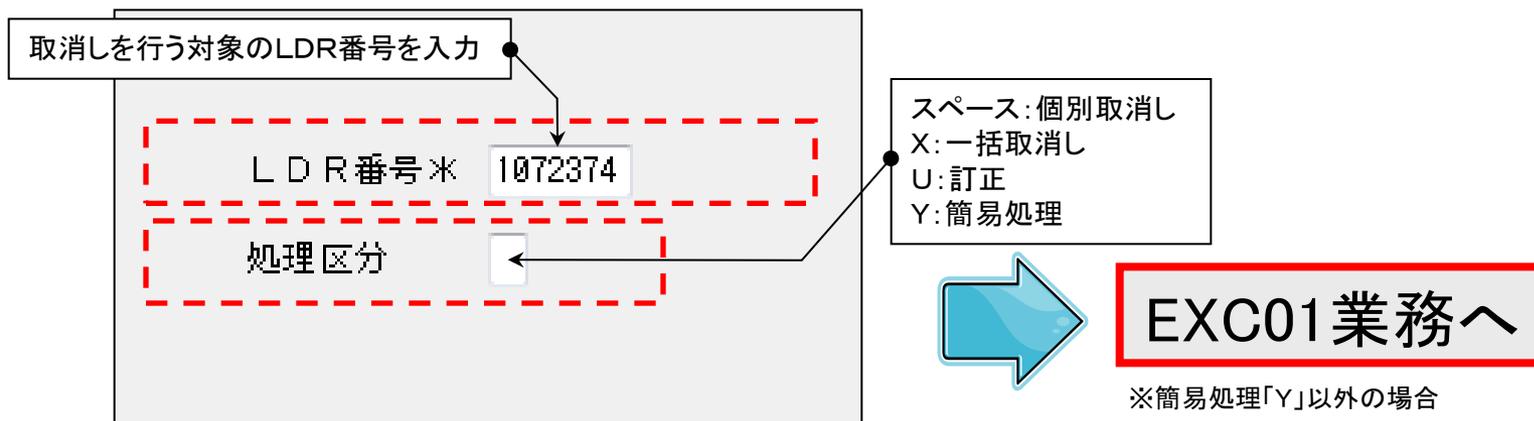
■搬出確認取消

– LDR番号に関連付けされたAWBについて、搬出した旨を取り消します。

※MAWB単位に搬出している場合、MAWBの搬出も取り消されます。

※ULD単位に搬出している場合、ULDの搬出も取り消されます。

■EXC業務の入力項目



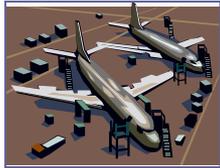
簡易処理「Y」は、ULD単位に搬出した場合のみ実施可能です。



輸入業務について

輸入業務フロー(関空での輸入混載貨物)

出港→入港



取卸→混載仕分→搬出



通関または保税運送



保税運送貨物の搬入

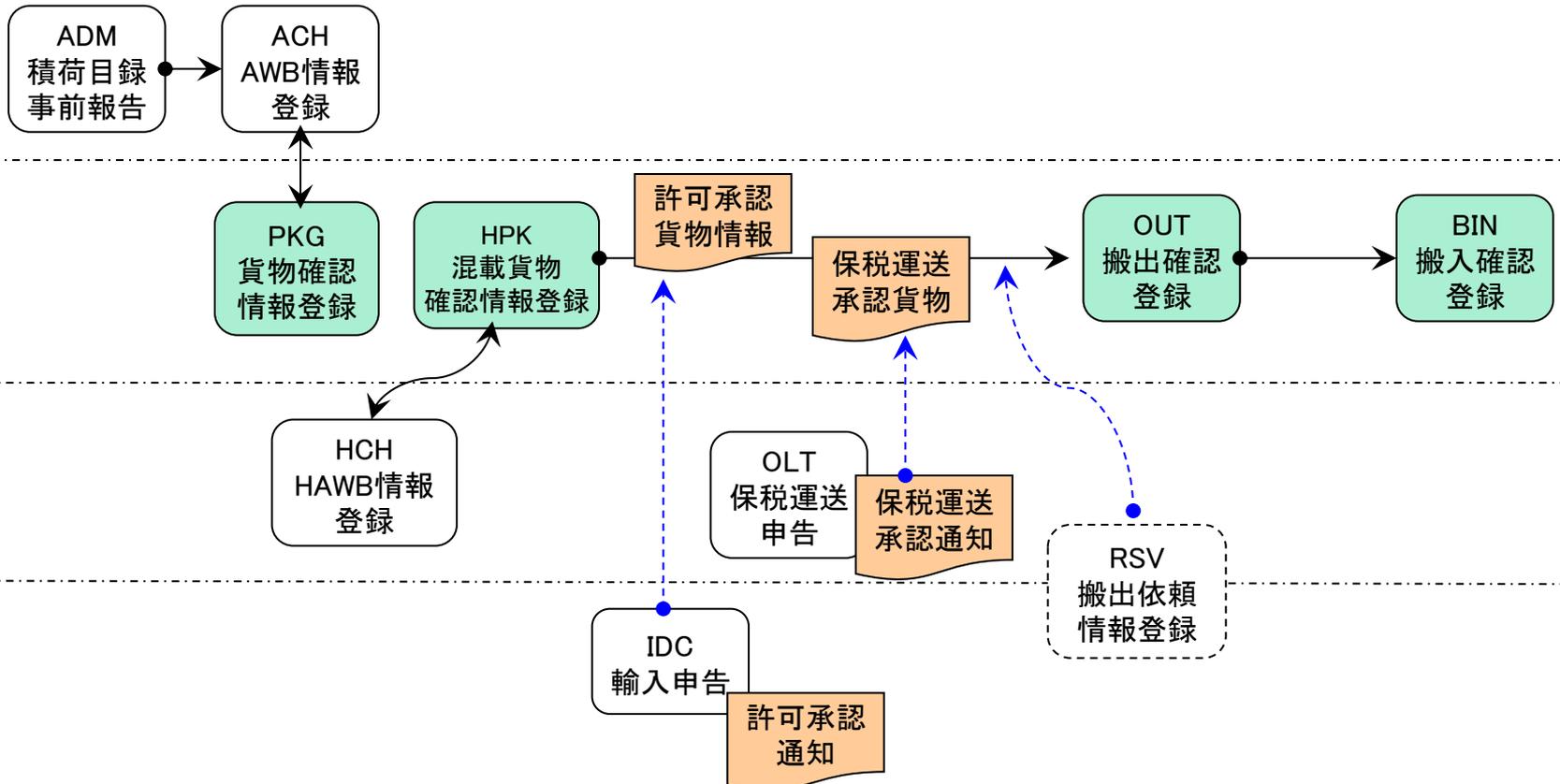


航空会社

保税蔵置場

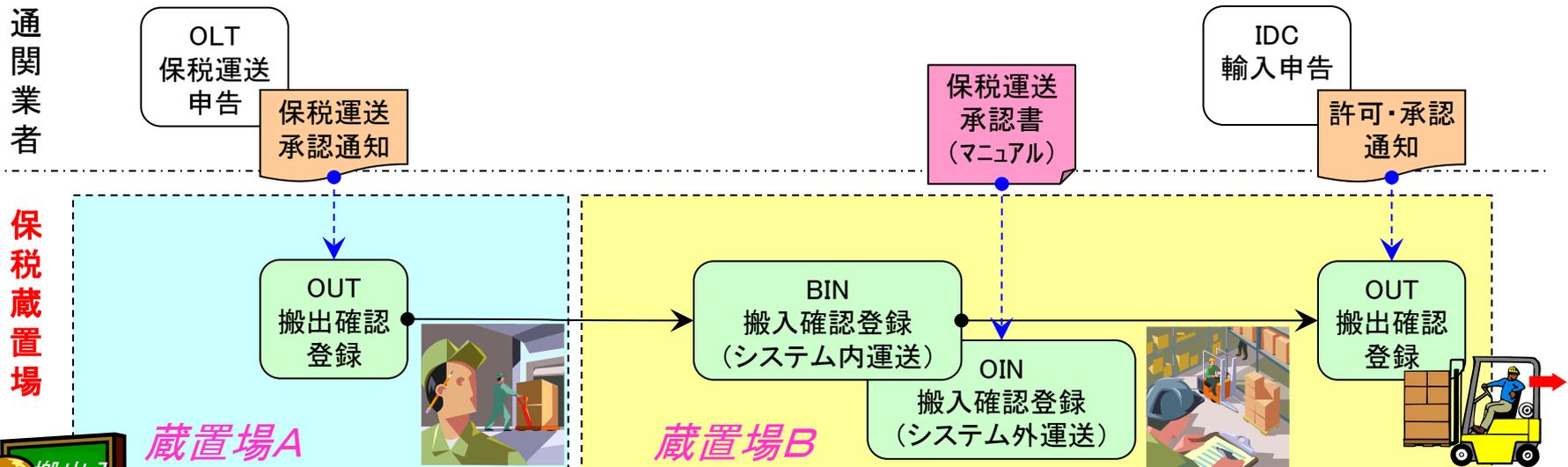
混載業

通関業者



■ 輸入貨物搬出入業務

- 保税蔵置場への搬入及び搬出した旨を登録します。
 - OUT: 保税蔵置場から搬出された旨登録します。
 - BIN : システム内保税蔵置場から保税運送された貨物が搬入された旨登録します。
 - OIN : システム対象外保税蔵置場から保税運送された貨物が搬入された旨登録します。



■ PKG業務の入力項目

到着便名*	<input type="text"/>	/	<input type="text"/>	保税蔵置場	<input type="text"/>	ULD收容	<input type="checkbox"/>	差日数	<input type="text"/>	無料期間適用	<input type="checkbox"/>
AWB番号	<input type="text"/>			U	個数	重量	C	SPC	事故	生鮮	M
ロケーション											
1	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
2	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
3	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
4	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

ULD收容
ULD貨物でのPKG登録の場合、ACH登録を行った到着空港コードを入力

ULD表示
(1)UDA業務で仕分けたULDインタクト貨物の場合は、「I」を入力
(2)UDA業務で仕分けたバラ貨物の場合は、「L」を入力
(3)ULDの場合は、「K」を入力

事故コードを入力
(1)複数の事故がある場合は、代表とするものを入力
(2)税関届出を必要とする事故は、先頭1桁目に「Z」を入力
(3)税関届出を必要としない民間の事故は、入力自由
(4)ULDまたはULDインタクト貨物の場合は、入力不可



輸入申告の予備申告(Z申告)、または保税運送申告自動起動(UDA01業務でのULDインタクト貨物対象)が登録されている場合、本業務の入力により輸入申告の本申告または保税運送申告が自動起動します。

■ 混載貨物確認情報登録業務

- 保税蔵置場は、混載仕分けの結果(個数・事故の有無等)をMAWB単位にHPK業務にて登録。
- スプリット到着の場合、HPK業務は到着便毎に登録する。

■ HPK業務の入力内容

MAWB番号* 288 - 111111 孫混載及び無料期間適用表示

到着便名* ZZ1234 / 24JAN ジョイント 混載業

取扱開始日時* 2013/02/15 - 11:00 取扱終了日時* 2013/02/15 - 11:30

	HAWB番号 ロケーション	個数	重量	SPC	事故	手作業記号
1	NAC - 11111	1	10 - KGM	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	NAC - 22222	1	10 - KGM	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	END			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

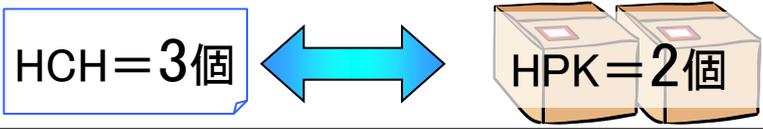
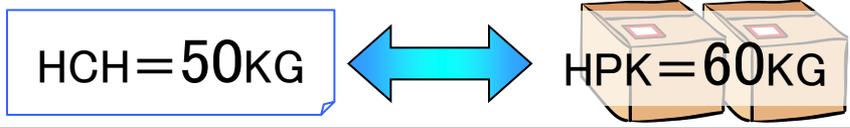
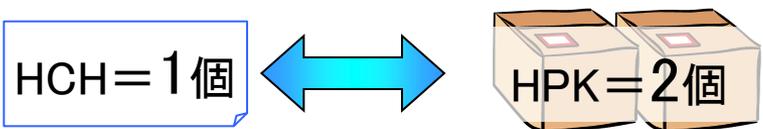
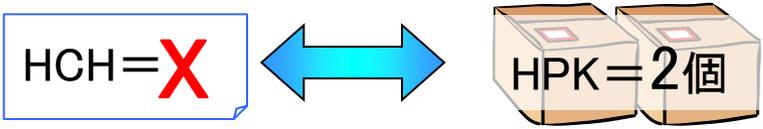
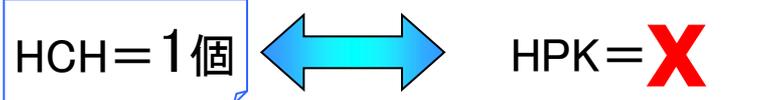
● HAWB番号での確認個数を必須入力

● HAWB番号を入力
※入力内容を無効にする場合は先頭3桁に「XXX」を入力する。

● ※MAWBにかかる全HAWB情報を入力した場合、「END」を入力

突合処理について (HAWB)

注1: 保税業者での訂正の意
(調査結果によっては混載業で訂正)

突合状態		NACCSの登録状態	訂正内容
突 合	SPLIT	<p>HAWB情報登録業務の総個数よりHPK業務またはCHP業務の確認個数の合計が少ない場合</p> <p>HCH=3個 ↔ HPK=2個</p> 	<p>個数の増数 (CAI業務による) ※後続便がある場合は訂正不要</p>
不 突 合	WGT (重量不突合)	<p>HAWB情報登録業務の総重量よりHPK業務またはCHP業務の確認重量の合計が多い場合</p> <p>HCH=50KG ↔ HPK=60KG</p> 	<p>重量の訂正 (CAI業務による)</p>
	OVER	<p>HAWB情報登録業務の総個数よりHPK業務またはCHP業務の確認個数の合計が多い場合</p> <p>HCH=1個 ↔ HPK=2個</p> 	<p>個数の減数 (CAI業務による)</p>
未 突 合	MSAW	<p>HAWB情報登録業務が行われていない場合</p> <p>HCH=X ↔ HPK=2個</p> 	<p>削除 (CHP業務による)</p>
	MSCA	<p>HPK業務が行われていない場合</p> <p>HCH=1個 ↔ HPK=X</p> 	<p>追加登録 (CHP業務による)</p>

■ 搬出確認登録業務

- 保税蔵置場から搬出した旨を登録します。
- 搬出の取消は本業務により行います。

■ OUT業務の入力内容

搬出年月日※ 2011/01/27 **取消表示** ← 集荷業者 ABC 他所蔵置場所

AWB番号 差日数	代理店 ①	時間外 ②	搬出時刻	支払 ③	アディショナルチャージ ④
01 NAC - 564891	J1FB3	<input type="checkbox"/>	11:30	2	
02 NAC - 564892	COPY	<input type="checkbox"/>	11:00	2	
03 -					

搬出の取消しを行う場合は、「X」を入力

(1)時間外の場合:O(オー)
(2)深夜割増料金の追加対象:N

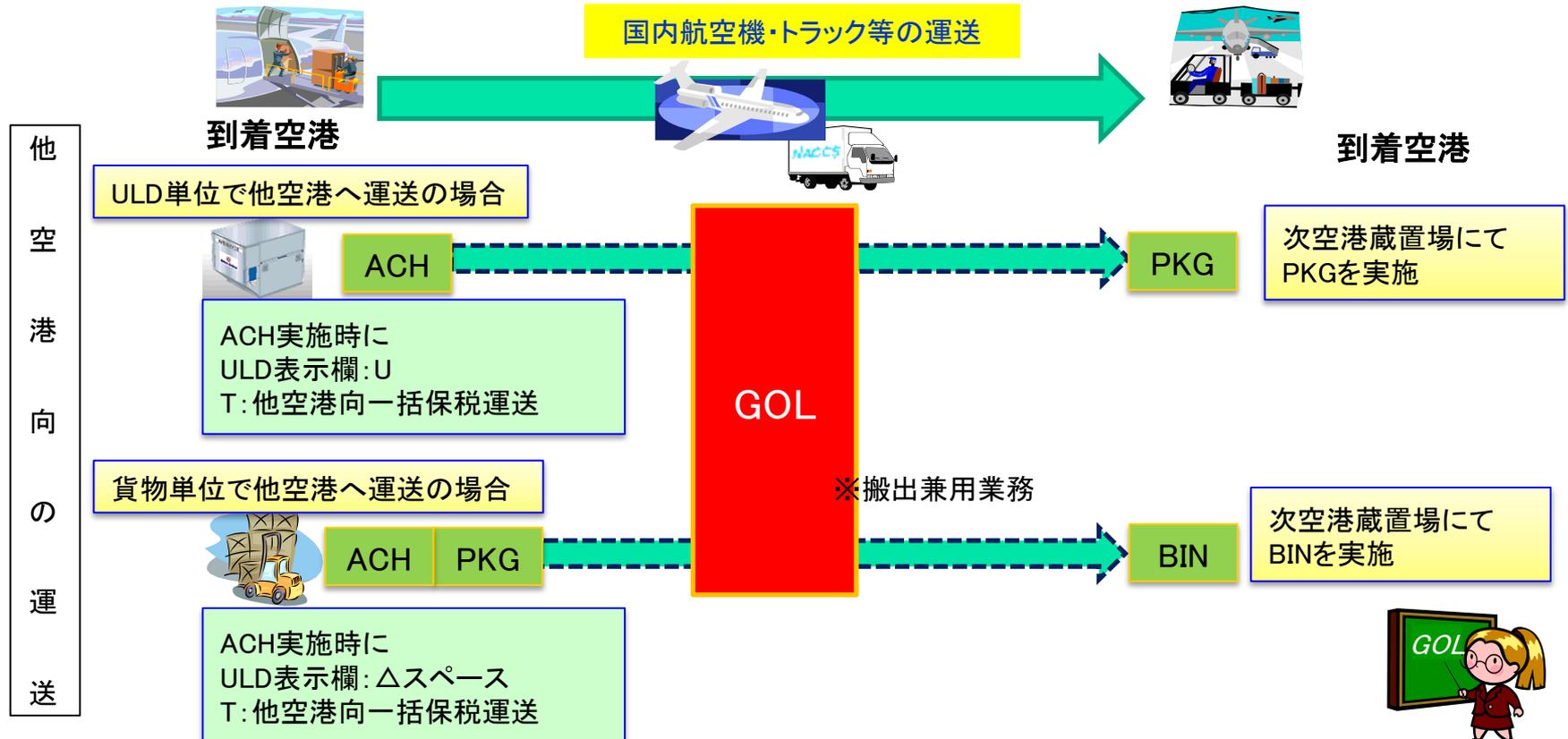
1またはスペース:CREDIT
2:CASH
3:FREE

参考: 便利機能
必須箇所を空白にした場合、上位欄の「J1FB3」を自動コピー

システムで蔵置料計算採用の蔵置場では
①③は必須、②④は任意入力
※蔵置料計算を行わない場合は、入力不要

■ 保税運送申告(一括)について

- 到着空港から一括して到着便単位に保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送情報の登録または特定保税運送の登録を行います。
- 仮陸揚貨物に対する保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送情報の登録または特定保税運送の登録も可能です。



輸出入貨物取扱・照会業務等一覧

AHN	貨物取扱登録(内容点検)	輸出	関税法第40条第1項に定める「内容点検」「その他の手入れ」を行う場合に登録する。
AHS	貨物取扱登録(改装・仕分け)	輸出	関税法第40条第1項に定める「改装」「仕分け」を行う場合に登録する。また、ラベルチェンジを行うときに登録する。
AHT	貨物取扱登録(仕合せ)	輸出	輸出貨物(含積戻貨物)について、「仕合せ」を行う場合に登録する。
AHC	貨物取扱取消	輸出	AHS・AHTの取扱届の取消。CCHが行われるまで可能。
CCH	輸出貨物取扱確認登録	輸出	AHS・AHTの取扱届について、取扱が終了した旨を登録する。
CHN	貨物取扱登録(内容点検)	輸入	関税法第40条第1項に定める「内容点検」「その他の手入れ」を行う場合に登録する。
CHS	貨物取扱登録(改装・仕分け)	輸入	関税法第40条第1項に定める「改装・仕分」または「情報仕分」を行う場合に登録する。
CHC	貨物取扱取消	輸入	CHN業務の取扱に関する情報の取消。
CFS	貨物取扱確認登録	輸入	CHSで登録された仕分指示に対し、貨物の仕分けが終了した旨を登録する。
CHT	貨物取扱登録(特殊貨物)	輸入	動物のえさの供給、ドライアイスの追加等の取り扱い、蔵置料金管理を行う場合、登録を行う。
MMA	見本持出許可申請	共通	関税法第32条に定める見本の一時持出許可申請を行うが、通関・保税どちらでも登録は可能。
MMO	見本持出確認登録	共通	見本持出許可に伴い、倉主が実際に持ち出した旨を登録する業務。⇒管理資料に反映箇所あり

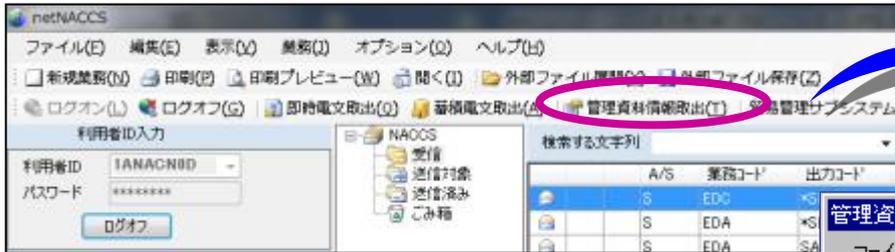
AIB	搬入情報訂正	輸出	搬入された輸出貨物情報の訂正を行う。
CAI	輸入貨物情報変更登録	輸入	突合済の輸入貨物情報の変更を行う。
IGS	輸出貨物情報照会	輸出	輸出貨物について、個数、重量、仕向地等の主要項目、並びに通関状況、保税蔵置場への搬出入状況、ULDへの積付け状況及び搭載状況等を照会する。
IWH	保税蔵置場在庫状況照会	輸出	保税蔵置場に蔵置されている輸出貨物情報について在庫状況を照会する。
IFT	輸出便情報照会	輸出	搭載便に割り当てられているULD情報、輸出貨物情報及び搭載、未搭載の状況等を照会する。
IMA	混載貨物仕立状況照会	輸出	「混載仕立情報登録(HDF01)」業務で登録したMAWB番号を入力することによりMAWB及びHAWBの情報を照会する。
IAW	輸入貨物情報照会	輸入	輸入貨物について、個数、重量、仕向地等の主要項目、通関状況及び保税蔵置場への搬出状況等を照会する。
IMF11	輸入便情報照会(AWB)	輸入	到着便単位のAWB情報を照会する。
IMF12	輸入便情報照会(HAWB)	輸入	到着便名及びMAWB番号単位のHAWB情報を照会する。
ITF	保税運送情報照会	輸入	保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送または貨物移動情報登録の情報を照会する。
IWI	保税蔵置場在庫状況照会	輸入	保税蔵置場に蔵置されている輸入貨物について在庫状況を照会する。
IOW	搬入状況照会(保税運送貨物)	輸入	保税運送申告(貨物移動情報登録含む)された貨物のうち、運送先保税蔵置場での搬入確認が未済の貨物を一覧で出力する。

管理資料の取得・再取得

管理統計資料の取出し

定期的に配信される管理資料は、以下の手順で取ります。

(i) 「管理資料情報取出(T)」をクリック



- ・管理資料の保存期間は配信日を含めて**7日間**(土日祝日を含む)
- ・期間中**一度のみ**取出し可能

- ・取りたい管理資料をチェックします
- ・チェックをまとめて行いたい場合は、右クリックしサブメニューを利用します



状態
取得済み
取得済み
取得済み

取出した後は「状態」欄が「取得済み」になります

(ii) 取りたい管理資料をチェックし「取得」をクリック



各管理資料の名称および配信日につきましては、
 ・NACCS掲示板→ NACCS業務仕様・関連資料に掲載の『**管理資料情報配信日一覧**』、
 または、
 ・NACCS掲示板→ NACCS業務仕様・関連資料→EDI仕様書に掲載の『**付表6-11 民間管理資料情報一覧**』等をご確認下さい。

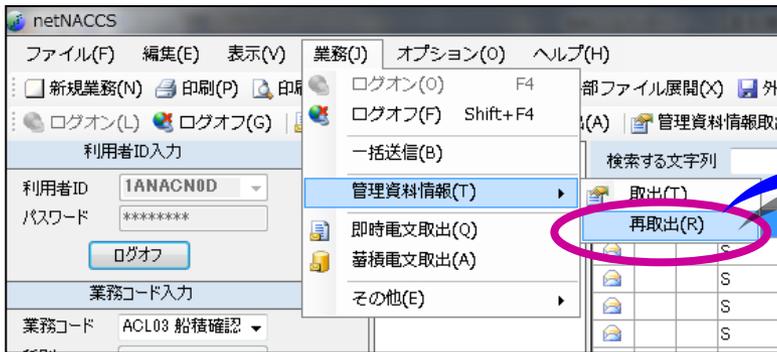
民間管理資料情報配信日時一覧

業務仕様書番号	管理資料情報名	出力情報コード	共通	Air	周期	周期詳細	配信タイミング	区別
H01	輸出申告一覧データ	CBE5100	●		月報	4日	8:00以降	民間
H03	輸出通関取扱件数データ(日報)	ABE5100		●	日報	毎日	8:00以降	民間
H04	輸出通関取扱件数データ(月報)	ABE5200		●	月報	1日	8:00以降	民間
H05	品目別許可貨物実績データ(通関兼用)	ABE5300		●	月報	1日	8:00以降	民間
H06	輸出申告審査区分別一覧表	CBE5400	●		日報	毎日	8:00以降	民間
I01	一括納付書情報(航空分)	ABF7100		●	月報	8.21日	8:00以降	民間
I02	納付番号通知情報(一括)(航空分)	ABF7200		●	月報	8.21日	8:00以降	民間
I03	一括納付用明細書情報(航空分)	ABF7300		●	月報	8.21日	8:00以降	民間

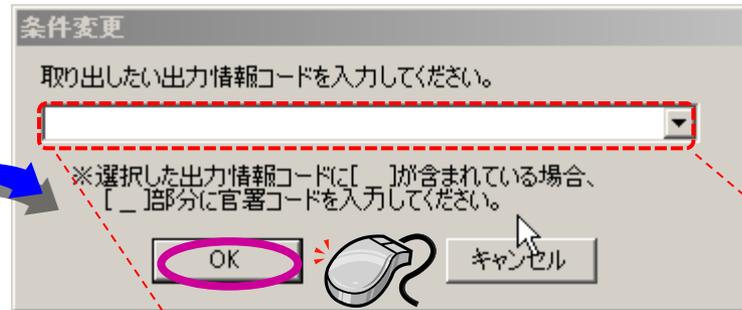
管理統計資料の再取出し

管理資料は、以下の手順で再取出しが可能です。

(i) メインメニュー「業務(J)」→「管理資料情報(T)」→「再取出(R)」をクリック



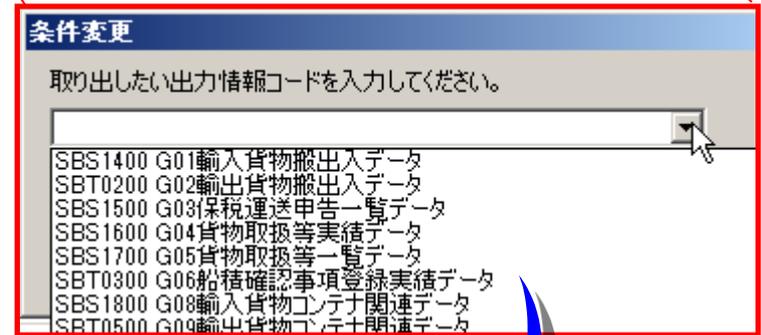
再取出可能期間(62日間)経過後の再配信は出来ません。取出し可能期間内に確実に取得して下さい。



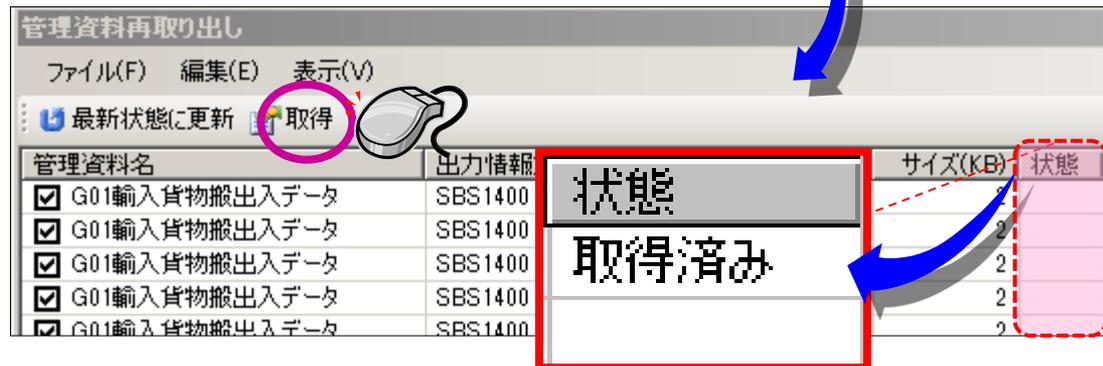
(ii) 再取出しを行う管理資料を選択し「OK」をクリック

(iii) 選択した管理資料について、過去62日間の配信分が表示される
希望する管理資料にチェックを入れ「取得」をクリック

(iv) 取得済みになることを確認する



管理資料の再取出しは、配信日を含めて**62日間**可能です。
取出し可能期間内であれば、**何度でも行えます**。
出力内容や保存先フォルダについて、通常取出しで取得した管理資料と、再取出しで取得した管理資料との間では**違いはありません**。



管理資料保存サービス

◎保存サービスの概要・利用申込みおよび利用料金

平成23年4月から、**保税管理資料**を**5年間**保存し、オンライン業務(DLH01)により該当する管理資料の必要な期間の取出しを可能とするサービスの提供を開始しております。

(※: サービス利用可能業種:「航空会社」、「機用品」、「保税蔵置場」、「CY」)
 サービスを利用するためには、あらかじめ利用申込みをいただく必要があります。ご希望の方はNACCSセンターまでお問合せ下さい。サービスの利用料金は、1利用者コード(保税地域1ヶ所)ごとに**月額1,000円**です。

◎ オンライン業務(DLH01)の実施方法

① 業務コード「DLH01」にて必要な情報を入力し送信します。

処理区分コード: 9 (登録)
 管理資料: 希望する管理資料の番号
 対象年月日: 日報最大31日分、週報最大31週分
 1回のDLH01業務で再出力可能

約10分後

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETION			
W0001	保税管理資料再出力依頼情報にかかるシステム内部処理の受付を完了した。	不要	0000

管理資料再取り出し

管理資料名	出力情報コード	作成日付時刻
<input checked="" type="checkbox"/> G01輸入貨物搬出入データ	SBS1400	2012/04/16 02:14:58
<input checked="" type="checkbox"/> G01輸入貨物搬出入データ	SBS1400	2012/04/09 02:19:40
<input checked="" type="checkbox"/> G01輸入貨物搬出入データ	SBS1400	2012/04/09 02:19:40
<input checked="" type="checkbox"/> G01輸入貨物搬出入データ	SBS1400	2012/04/09 02:19:40
<input checked="" type="checkbox"/> G01輸入貨物搬出入データ	SBS1400	2012/04/09 02:19:40

再出力による管理資料 ※「作成日付時刻」が異なっている

- DLH01が正常に送信されると、注意喚起メッセージ「W0001」(受付を完了した。)を出力します。
- 受理された再出力依頼情報は、09:00~18:45の間、10分間隔で処理されます。(※処理時間外に受理された分は翌朝処理)
- 再出力処理が完了すると、随時報「*C1DH01(随時処理結果通知情報)」を出力します。
- 通常の管理資料取出しと同様に「管理資料情報取出(T)」→「取得」を行うことで、指定した管理資料を取り出せます。

第6次NACCSに関するお知らせ

共通

航空
海上

第10回
WG

基本
IV-3

海上システムにおける航空貨物の取扱いの廃止（概要）

- 海上機能で航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上機能で、航空貨物は航空機能で処理することを原則とする。（海上／航空の両機能間で情報連携機能が必要なイレギュラーケースについては、当該機能を提供する。）

詳細仕様検討結果

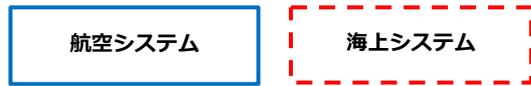
- NACCSは、上流～下流まで一連の業務を連携して処理することが大きなメリットであるが、航空貨物を海上機能で処理することを可能としているため、貨物情報の分断が生じる等、本来のメリットが損なわれる状況となっている。
- 現在、航空機能を導入していない空港地区において航空機能を導入することによって、電子化の進展による事務の効率化やペーパーレス化を図ることができる。



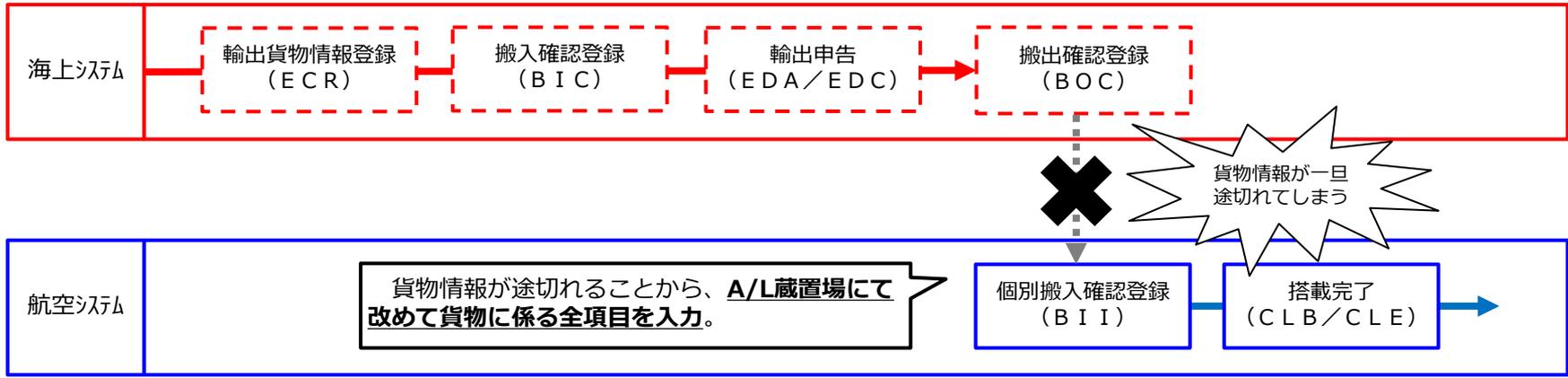
海上機能で航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上機能で、航空貨物は航空機能で処理することとする。

見直し対象となる現行の運用(航空輸出業務)

現行フロー(輸出)



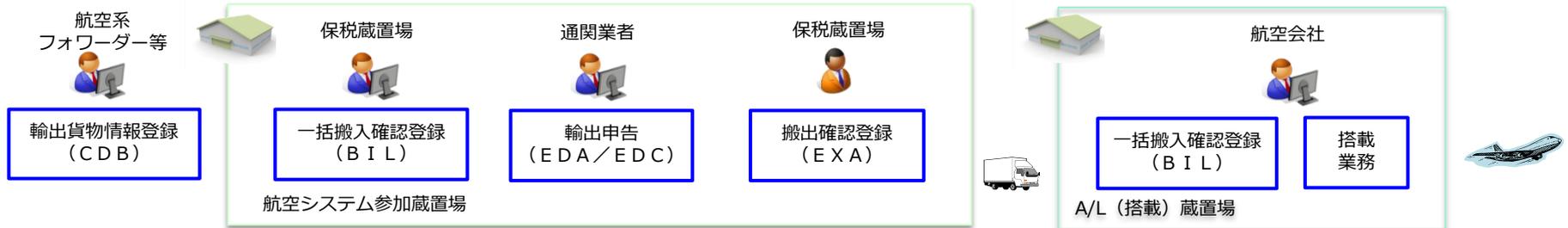
■ 航空機に搭載して輸出する貨物を海上システムで輸出申告している場合



次期フロー(輸出)

◆ 次期 航空貨物は航空システムで輸出申告する

海上システムで航空貨物を取扱う機能が廃止されることから、航空貨物をシステムで輸出申告を行うためには**保税蔵置場通関業者共に航空システムに参加し、業務を実施する。**



◆ 主だった変更点（「次期NACCS詳細仕様等説明会資料」より一部抜粋）

第6次NACCSでは以下の項目についても仕様変更を予定しております。

項目（業務）	概要
スプリット便数の拡大	(現)20便→(次期)30便への変更
1MAWBあたりのHAWB件数の拡大	(現)3000件→(次期)9999件への変更
機用品蔵入承認申請業務の海上貨物への対応	現行NACCSでは航空貨物のみ機用品蔵入承認申請業務が可能となっているが、次期では海上貨物も業務の対象となる。
見本持出し関連業務の見直し	①見本持出し許可後に仕分・輸入申告等が行われると、MMO登録が不可となるため、IDA・EDA業務等の実施時にワーニング表示にて注意喚起を促す。 ②MMC業務実施時、管理資料へ情報を収集し、「許可取消日」を出力。 ③MMA業務の持出先欄に全角70桁の日本語入力を可能とする。

★ 上記内容は変更点の一部となります。その他詳細につきましてはNACCS掲示板「第6次NACCS情報」にて、ご確認ください。

NACCS揭示板の活用

◆ NACCS掲示板の活用

NACCS掲示板ではNACCSシステムに関するお知らせをはじめ、よくある問い合わせや業務関連資料、講習会資料、第6次NACCSに関する情報など幅広く情報提供を行っております。



■ 業務別クイックメニューの提供 (2016/9/5~)

⇒業務分野ごとに「業務仕様書」「よくある問い合わせ」「講習会資料」を一つのページに集約したコンテンツの提供を開始致しました。

■ よくある問い合わせ

⇒NACCSセンターによくお問い合わせ頂く質問や、エラーコードに対する解決策、詳しい業務フローを掲載しています。

■ 第6次NACCS情報の提供

⇒平成29年10月に更改を予定している「第6次NACCS」に関する情報をNACCS掲示板で提供しています。

NACCS 公式ホームページへ

TOP NACCSのご利用方法 申込手続 (NSS) NACCS業務仕様・関連資料 よくある問合せ

人・物・国をつなぐ
「総合的物流情報プラットフォームシステム」としてのNACCSが、国際物流の発展に貢献します。

航空運送貨物
を取り扱われるお客様へ

海上運送貨物
を取り扱われるお客様へ

NACCS 運転状況メール
配信サービス

ピックアップメニュー

- 業務コード集
- パッケージソフト
デジタル証明書
- NACCS専用口座
廃止関係資料
- netNACCS端末 (パソコン)
入替方法
- ACL
- CY搬出入関連業務
(輸出空コンテナ
ピックアップオーダー等)
- リアルタイム口座振替方式
(ダイレクト方式) 等申込み
- 業務別クイックメニュー
- 電算関係税関業務処理要領

よくある問合せ

直接事務取扱要領にアクセスする場合、
ここをクリック

<業務別クイックメニューとは>

業務分野ごとに「業務仕様書」「FAQ (よくある問合せ)」「業務講習会資料」を一つのページに集約し、また業務コード集や「電算関係税関業務処理要領」等、お客様が日々の業務で使う情報へのリンクを同ページ内に設定しました。

航空業務輸入、海上業務輸入のページは、是非、日々の業務でご活用ください。

ご覧になりたい業務を選んでください。

※素早く必要とする資料に到達できるように「業務別クイックメニュー」ボタンを新設。

航空業務輸出 航空業務輸入

海上業務輸出 海上業務輸入

入出港 関連業務

共通編

- 共通手続
- 航空編
- 入出港関係手続
- 貨物関係手続
 - 第1章 取卸及び搭載等関係手続
 - 第2章 貨物管理関係手続
 - 第3章 運送関係手続
- 通関関係手続
- 機用品関係手続

海上編

- 入出港関係手続
- 貨物関係手続
- 通関関係手続

新旧対照表

- 税関手続関連
- 税関事務関連

第1節 積荷に関する事項の報告及び取卸関係手続

- 積荷に関する事項の報告
 - 対象貨物
 - 登録時期
 - 登録の方法
 - 出力情報
- AWB情報登録
 - 登録の方法
 - 出力情報
- 貨物確認情報の登録
 - 登録の方法
 - 出力情報
- 貨物の突合処理
- 貨物確認情報の終了登録
 - 登録の方法
 - 出力情報
- AWB情報の終了登録
 - 登録の方法
 - 出力情報

第2節 AWB情報等の訂正

- 不突合時又は未突合時におけるAWB情報等の訂正
 - 訂正の種類
 - AWB情報の訂正等
 - 貨物確認情報の訂正
- 突合済みの輸入貨物情報の訂正
 - 訂正可能項目
 - 訂正の方法

NACCS揭示板「業務別クイックメニュー」の新設

一般的な輸出申告フロー



※業務フローを先頭に提示し、業務単位で業務フローに沿って、
①講習会資料
②業務仕様書、③FAQをクイック検索できるように資料を配置。



○のついた業務コードに関連する講習会資料を掲載。

業務フロー詳細版

※表一番左の項目をクリックしたくと○のついた業務コードに関連する資料が掲載されております。

業務コード	CDB	BIL/BII	EDA	EDC	HDF	EXA/EXM	BIL/BII	FLI	CLA/CLE	IGS
業務名	輸出貨物情報登録	輸入確認情報登録	輸出申告事項登録	輸出申告	通関手続情報登録	輸出確認登録	輸入確認登録	搭乗便制当情報登録	搭乗完了情報登録	船期照会
輸出通関	○									
輸出保税		○			○					
航空会社業務								○	○	
船会関連										○
仕様書	CDB	BIL	EDA		HDF	EXA/EXM	BIL/BII	FLI	CLA	IGS
FAQ	CDB	BIL/BII	EDA	EDC			BIL/BII			

2003 ECR 輸出貨物情報登録

業務年度	2003
業務コード	ECR
業務名	輸出貨物情報登録
業務概要	S/Iに基づき、輸出しようとする貨物及び未通関積戻し貨物の貨物情報を登録し、輸出管理番号をシステムで払い出す。
入力項目	概要
入力画面	処理フロー
	入力項目
	入力画面

航空業務エラーメッセージ集

NACCS 揭示板

業務コード集

検索

業務コード	業務名	業務年度	業務コード	業務名	業務年度
1	輸出申告	2010.1.10	輸出申告	輸出申告	2010.1.10
2	NACCS業務コード	2010.7.1	NACCS業務コード	NACCS業務コード	2010.7.1
3	NACCS業務コード	2010.2.1	NACCS業務コード	NACCS業務コード	2010.2.1
4	NACCS業務コード	2010.3.4	NACCS業務コード	NACCS業務コード	2010.3.4
5	NACCS業務コード	2010.3.4	NACCS業務コード	NACCS業務コード	2010.3.4
6	SPC (特許業務)	2011.2.1	SPC (特許業務)	SPC (特許業務)	2011.2.1
7	インポート業務	2011.3.20	インポート業務	インポート業務	2011.3.20
8	輸出申告	2010.6.10	輸出申告	輸出申告	2010.6.10
9	NACCS業務コード	2010.4.1	NACCS業務コード	NACCS業務コード	2010.4.1
10	輸出申告	2010.12.8	輸出申告	輸出申告	2010.12.8
11	輸出申告	2010.6.10	輸出申告	輸出申告	2010.6.10
12	輸出申告	2010.2.1	輸出申告	輸出申告	2010.2.1

よくある問合せ

航空

海上

共通

関係省庁

利用契約

リアルタイム口座

専用口座

よくある問合せ事例参考事例等を掲載

税関手続きについては、「電算関係税関業務事務処理要領を参照(リンク設定)

電算関係税関業務事務処理要領

「業務別クイックメニュー」の新設で、NACCS揭示板がより使いやすくなりました。

NACCS掲示板の活用(4)

NACCS掲示板 6次NACCSに関する情報

NACCS 掲示板

TOP NACCSのご利用方法 申込手続 (NSS) NACCS業務仕様・関連資料 よくある問合せ

人・物・国をつなぐ
「総合的物流情報プラットフォームシステム」としてのNACCSを通じて、国際物流の発展に貢献します。

航空運送貨物
海上運送貨物

ピックアップメニュー

- 業務コード集
- パッケージソフト デジタル証明書
- NACCS専用口座 廃止関係資料
- netNACCS端末 (パソコン) 入替方法
- ACL
- CY搬出入関連業務 (輸出空コンテナ ピックアップオーダー等)
- リアルタイム口座振替方式 (ダイレクト方式) 等申込み
- 業務別クイックメニュー

第6次NACCS情報

第6次NACCS情報

ピックアップメニュー

- 第6次NACCS情報TOP
- 説明会情報
- 各種資料
- 第6次NACCS接続試験情報

平成29年10月 第6次NACCS更改に関する情報を提供するページです。

◆第6次NACCSに関するお知らせ

- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.9.13)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.9.8)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.9.2)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.31)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.29)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.19)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.19) ※対象：自社システム利用者
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.9)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.8.3) ※対象：自社システム利用者
- 第6次NACCS接続試験説明会の開催について (2016.7.22)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.7.4)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.6.27)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.6.20)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.6.10)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.6.3)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.5.26)
- 第6次NACCS業務仕様書の一部更新について (2016.5.19)
- 第6次NACCS詳細仕様等説明会 (平成28年4月~6月) について (2016.3.17)

- ・ 説明会情報
- ・ 各種資料
- ・ 業務仕様書 (等)

ピックアップメニューをクリックすることで第6次NACCSに関する様々な情報を得ることが出来ます。

<本資料に関する問い合わせ先>

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
ソリューション事業推進部 関西事務所
電話 06-6446-3812
E-mail westjapan@naccs.jp